

令和5年度第1回千歳市入札等監視委員会議事概要

【開催日時】 令和5年9月5日（火曜日） 13時50分から14時30分

【開催場所】 千歳市役所本庁舎4階入札室

【出席者】 <委員> 齋藤委員長、下々村委員、高田委員
<説明者> 高橋総務部次長（総務・財務担当）、佐藤契約管財課長、倉島経営管理課長
<事務局> 村上契約管財係長、本田契約管財係主任、鈴木契約管財係主任

1 審議内容

令和4年12月1日から令和5年6月30日までの期間に発注した予定価格が250万円を超える建設工事及び設計等委託業務の中から、当番委員が審議のために抽出した工事8件、設計等委託業務2件について

2 議事概要

別紙のとおり

3 報告事項

指名停止措置状況について

令和4年12月1日から令和5年6月30日までの期間に行った指名停止措置について、報告を行った。

4 次回委員会の開催日程等について

次回の委員会は、令和6年2月頃に開催することとし、審議案件の抽出は齋藤委員長に決定した。

議 事 概 要

質 疑	回 答
<p>【千歳駅西口広場整備工事】 入札参加業者を特定共同企業体とした理由は。</p>	<p>千歳市共同企業体取扱要綱に基づき、1億円以上の土木工事であること、大規模な工事であるため各構成員の技術力を結集することにより工事の安定的施工が確保されること、また共同施工により地元建設業者間の技術の移転を図る効果が期待できること等から総合的に勘案し、指名委員会において特定共同企業体による施工が妥当と判断した。</p>
<p>【北斗中学校機械室設備改修工事】 2者が無効となった理由は。</p>	<p>建設工事競争入札心得において、工事費内訳書を必ず添付することとしているため、入札執行時に添付がなかった2者が無効となった。</p>
<p>【国指定史跡キウス周堤墓群整備実施設計委託】 4者が辞退した理由は。 多数の辞退者が生じた場合に再度指名して入札参加者を増やすことはできないのか。</p>	<p>担当技術者の配置が困難であること等により辞退したものの。 辞退者が生じた場合の再指名については、入札者が1者以下となった場合には入札を中止し、指名替えを行う等の対応をとる。2者以上の応札がある以上、応札者も他社の辞退状況等の動向は知りえず、競争性は確保されていると認識している。</p>
<p>落札率が高い傾向にあること、また入札参加業者が少ないことから、適正な競争が働いているか懸念される。</p>	<p>業者の積算精度が上がってきており、入札に参加する業者においては、予定価格の範囲内で、かつ利益を確保できるように積算を行っているものと推察され、そのことが比較的高い落札率につながっているものと考えられる。 入札参加業者数について、抽出案件の中には辞退や無効となる入札があったため少なくなっている入札があるが、開札するまで他社の動向は分かりえないことから、競争性は確保できているものと認識している。</p>